



両 中 四 季

令和7年7月1日 第4号

真剣に学びに向かう生徒たち

当校の一日は、朝読書から始まります。生徒は思い思いの本を広げ、読書の世界に没頭しています。2階から4階まで、シーンと静まりかえっています。私は、この静寂の時間が大好きです。学校にタブレットが導入され以来、子どもたちの読書離れが危惧されていましたが、当校では昨年度の図書の貸し出し数が前年度を大きく上回っています。文部科学省のある調査では、読書と学力には相関があり、短時間（10分以上 1時間未満）でも毎日読書をしている児童生徒は、学力が高いという結果が出ているそうです。

話は変わりますが、先日、江南区教育支援センター塚野指導主事が授業参観に来校されました。特別に準備した授業ではなく、先生方も生徒も、いつも通りの姿を見ていただきました。以下、塚野指導主事の感想と評価を紹介します。

【元気一杯、1年生】国語では、生徒が書いた主張作文の一部を提示して、正しい語句や表現に直す学習場面でした。どの生徒も例示の一つ一つに反応良く回答し、友達の意見を聴きながら答えを導き出していました。

【集中力が高い、2年生】理科は生物分野：動物と植物の共通したつくり・異なるつくりの学びでした。2種類の細胞図を黒板には単純化した図、モニターには詳細な写真画像を提示しながら授業を進めていました。核や細胞壁などの名称の特徴をおさらいした後、小プリントの問題を解く→友達と確認する活動を取り入れ、定着を図っていました。

【協働が身に付いた、3年生】英語では、お気に入りの曲についての紹介やどんな気分の時に聴くのかななどを英語で作文して、小人数グループで発表する活動を行っていました。生徒が堂々と発表する姿が立派でした。



学校では、7月2・3日に前期定期テストを実施します。生徒のみなさんには、これまでの学びの成果をしっかりと発揮してほしいと思います。同時に、私たち教職員は、テストの結果を分析し、日々の指導の見直しやさらなる授業改善につなげていきます。

最後にお詫びです。6月中旬から図書室のエアコンが不調です。業者に修理を依頼していますが、部品がなく、すぐには直らないとのこと。夏休みの開館も難しそうです。本好きの生徒のみなさん、ごめんなさい。（夏こそは読書！と思っていた私も、とっても残念です・・・）